

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	音楽文化ホール・ベルフォーレ津山
(2) 指定管理者	所在地 津山市新魚町17番地 名称 津山街づくり株式会社 代表者 代表取締役 菅田 茂
(3) 公の施設の所管部署	津山市産業文化部文化課
(4) 指定期間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日
(5) 評価対象期間	平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	54,897人 (前年度 54,917人)
(2) 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理業務及び自主文化事業等 (自主文化事業) 映画20件, 手作り発表会, 美作の若き音楽家によるコンサート, 市民オペラ, 世界三大ピアノリレーコンサート (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止) (共催事業) 弦楽コンサート, 津山音楽コンクール (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止), 日台友好国際ピアノコンサート (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止) ・年間稼働率91.0% (前年度98.7%)

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	75,044千円 (前年度72,093千円)
	指定管理料	53,827千円
	利用料金収入	16,326千円
	自主事業収入	4,534千円
	その他の収入	357千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	72,623千円 (前年度74,500千円)
	人件費	21,146千円
	光熱水費	6,354千円
	修繕・消耗品費等	572千円
	委託料 (施設管理)	7,863千円
	事業費	874千円
	共益費・修繕積立金	27,333千円
	負担金・公租公課	7,944千円
その他	537千円	

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的にスタッフの対応・運営面では良い評価を得ている。 ・細やかな打合せ・円滑な催事進行、丁寧な対応等高い評価を受けた。 ・機器や備品等の不具合の指摘があった。 ・施設利用料の金額に対する問い合わせがあった。
(2) 指定管理者の自己評価	昨年度に引き続き津山文化センターの耐震補強及び大規模改修工事等の影響により、利用機会が増加したことや、映画事業での集客力のある作品の上映により、利用料、来場者数ともに前年度を上

	<p>回っており、評価できるものと考えている。</p> <p>自主事業では、昨年度より山陽新聞カルチャープラザとの共同企画で開催している「手作り発表会」への参加者も増加し、内容も変化のある催事となり、参加者・来館者の皆様から高い評価を得られた。今後も、新しい企画に取り組み、ホールの利用の拡大及び利用満足度の向上に努める。</p>
(3) 市の評価	<p>平成31年度の施設利用者数は昨年度を上回る程の増加が見込まれたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために事業を中止とし、結果的には微減となった。しかし利用料金収入・自主事業収入ともに前年度を上回っており、きめ細やかな事業運営によるものと考えられる。</p> <p>令和2年4月の津山文化センターリニューアル後も、これまで以上に利用者のニーズに応える創造活動拠点としての事業展開が望まれる。</p>